

## 校名「おおふなと中学校」の決定理由

### 1. 校名候補3案の中から「大船渡中学校」に決定した経緯

校名候補	<table border="1"><tr><td>・大船渡南中学校</td></tr><tr><td>・大船渡みなと（港）中学校</td></tr><tr><td>・大船渡中学校</td></tr></table>	・大船渡南中学校	・大船渡みなと（港）中学校	・大船渡中学校
・大船渡南中学校				
・大船渡みなと（港）中学校				
・大船渡中学校				

- ・話し合いの中で、PTA部会として校名候補の中から2案（大船渡南中学校、大船渡中学校）に絞った。また、話し合いの中で「おおふなと中学校」というひらがな表記の意見があがった（おおふなと中学校が加わった経緯は2のとおり）。
- ・部会員の投票で1校に決定することで合意したが、意見のあつた、「おおふなと中学校」も含め3案で投票すると票が割れる可能性があることから、先に校名候補2案で投票することとした。
- ・投票は無記名とし、票数の発表も行わず、票数の多い方で決定することで合意し実施。
- ・投票の結果、票数の多い「大船渡中学校」で決定した。

#### 【大船渡中学校に決定した理由】

- ・実施した児童・生徒のアンケート結果により子供達の意見を尊重した。

### 2. 「おおふなと中学校」が校名に決定した経緯

- ・お互いの思いを伝える中で、話し合いが「大船渡中学校（旧校名）」と「大船渡南中学校（新校名）」で平行線となった。部会員から「もし校名を大船渡中学校とするならば、ひらがな表記の“おおふなと”という校名はどうか。」と、提案があつた。
- ・委員からは「新しい」「それもある」「さいたま市の合併も、ひらがなに決まった」「どこかで合意点を見つけないと決まらない」等の意見があつた。
- ・PTA部会としての結論を出す方法として「投票で決定する」との方向性が出た際、候補名をどれにするかの話し合いの中で、「大船渡南」「大船渡」「おおふなと」の3つがあつたが、校名候補の中から先に「大船渡南」と「大船渡」の投票を行い、結果は「大船渡」が多かつた。  
提案されたひらがな表記案もあつたため「漢字かひらがなか、採決しましょう」との声があがり、投票を実施することに決定した。
- ・投票の結果、票数の多い「おおふなと中学校」で決定した。

### 3. 校名を「おおふなと中学校」(ひらがな表記)とした理由

- ・新しくスタートする学校として、表記をひらがなにすることで誰にでも受け入れられる学校になってほしい。
- ・ひらがなにすることにより、やさしく、やわらかい、ソフトなイメージがある。
- ・誰が見ても分かりやすく、読みやすい、そして覚えてもらえる。
- ・新しい時代に、新たな学校としてスタートする上で、ひらがなは柔軟性がある。
- ・両地域の方々にも受け入れられる。
- ・両地域、両校、両校生徒にとって、閉校して1つになるので公平性がある。

以上の理由から校名を「おおふなと中学校」(ひらがな表記)とした。

大船渡・末崎地区学校統合推進協議会  
PTA部会 三田地 大悟